



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7820 URL <https://www.nfnf.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高橋 栄二
問合せ先責任者 （役職名）取締役経理部長 （氏名）石本 恭之 TEL 0885-32-3431
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	3,610	△11.6	△142	—	△24	—	△178	—
2026年3月期第1四半期	4,085	△2.2	△3	—	79	△60.0	25	△81.5

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 581百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △1,246百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△7.82	—
2026年3月期第1四半期	1.11	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	42,562	32,711	75.2
2026年3月期	44,319	32,539	71.7

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 31,985百万円 2026年3月期 31,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		18.00	—	18.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	21,000	△10.5	1,400	△19.8	1,450	△28.8	900	△36.4	39.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	25,060,000株	2026年3月期	25,060,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,303,252株	2026年3月期	2,303,242株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	22,756,755株	2026年3月期1Q	22,756,758株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善及び企業収益の堅調な動きを背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方、円安による物価高に加え、中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇やサプライチェーンの混乱を因として、原材料価格や物流コストの上昇が続くなど、企業を取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況にあります。特に、国内住宅市場における石油由来の建築資材である接着剤や塗装材料の不足は社会問題化し、政府による調達配布を待つほど混乱となりました。現在は、供給不足は解消しつつありますが、価格は不安定で高騰したままの状態にあります。

このような経営環境のもと、当社では営業方針を、費用対効果を吟味した効率的な営業活動を推進することとし、生産面においてもV A・V Eによるコスト削減に鋭意努めました。しかしながら、建築現場における工程の遅れにより当社売上計上時期のずれが生じ、売上高は20億85百万円（前年同期比7.7%減）となりました。なお、当期につきましては、下期に向けて中東情勢の影響が徐々に平準化することを見込むほか、既に原材料価格の高騰に対応した販売価格の改定に着手していることから、業績は徐々に回復する見込みであります。

一方、中国経済は、政府による輸出企業への支援策が講じられているものの、国のGDPの約30%を占めていた不動産市場はコロナ禍以降低迷が続いており、住宅着工面積も毎年激減している状況であります。

当社は、第62期定時株主総会における今後の中国事業の課題の中で、住宅部品を扱うだけでなく、事業領域の拡大を図ることを表明しております。その取り組みの成果として、店舗用内装組立部材、ホテル向け防火ドアに加え、中国のホテルグループである華住集団（NASDAQ、香港市場上場）と共同開発した高性能遮音ドア、洗面ドア等の当社製品の納入が決定しております。また、貿易においては、アラブ首長国連邦ドバイ及びサウジアラビア王国における営業活動を再開させました。更に台湾では、南港駅直結のプロジェクト「南港之星」のモデルルームがオープンし、台湾潤泰グループが手掛ける979戸の物件に、当社のドア、化粧造作材に加え洗面化粧台、流し台、収納、フローリング等に至るまでを納入する巨大プロジェクトも、2027年からの納入が決定しました。

このように、製品及び販売チャネルを大胆に変え、中国における「第2の創業」を目指した挑戦を進めております。

数々の新商品の製造に向けては、社員の教育訓練、新規機械の導入、製造ノウハウの確立が必要となるほか、既存工場のリニューアルも必要となります。当期は事業構造転換を優先するため、中国における製造・販売数量は当初から減少を計画しておりますが、新製品の引き合いや受注は想像以上で、社員の士気も高く、早期の立ち上げに向けて努力してまいります。

以上の結果、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の売上高は36億10百万円（前年同期比11.6%減）、営業損失は142百万円（前年同期は営業損失3百万円）、経常損失は24百万円（前年同期は経常利益79百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は178百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は425億62百万円となり、前連結会計年度末より17億57百万円減少しております。これは主に現金及び預金の減少10億8百万円、受取手形及び売掛金の減少15億39百万円によるものです。

負債合計は98億50百万円となり、前連結会計年度末より19億28百万円減少しております。これは主に支払手形及び買掛金の減少5億23百万円、未払金の減少5億86百万円によるものです。

純資産合計は327億11百万円となり、前連結会計年度末より1億71百万円増加しております。これは主に利益剰余金の減少5億87百万円、為替換算調整勘定の増加8億8百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より3.5ポイント増加して75.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月15日に公表しました通期の業績予想（売上高210億円、営業利益14億円、経常利益14億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,626,733	10,617,816
受取手形及び売掛金	13,240,466	11,700,486
電子記録債権	351,555	307,150
商品及び製品	673,354	848,216
仕掛品	813,777	793,015
原材料及び貯蔵品	649,739	725,754
前渡金	54,385	139,933
未収入金	354,579	491,975
その他	107,244	162,387
貸倒引当金	△3,318,488	△3,423,758
流動資産合計	24,553,347	22,362,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,692,679	3,714,397
機械装置及び運搬具（純額）	1,720,369	1,686,422
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	—	58,178
その他（純額）	111,460	108,978
有形固定資産合計	6,543,723	6,587,190
無形固定資産		
その他	832,905	855,706
無形固定資産合計	832,905	855,706
投資その他の資産		
投資有価証券	2,741,832	2,684,814
出資金	421,251	435,064
会員権	7,733	7,733
投資不動産	8,910,167	9,322,308
その他	308,265	306,380
投資その他の資産合計	12,389,249	12,756,300
固定資産合計	19,765,879	20,199,197
資産合計	44,319,226	42,562,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,454,433	3,930,808
電子記録債務	1,639,164	1,492,075
短期借入金	2,140,870	2,114,384
1年内返済予定の長期借入金	17,896	194,208
未払金	1,137,772	551,536
未払法人税等	426,749	148,175
未払消費税等	118,856	59,305
契約負債	590,507	200,545
賞与引当金	106,723	164,685
その他	63,078	101,648
流動負債合計	10,696,051	8,957,374
固定負債		
長期借入金	181,197	-
長期末払金	256,800	256,800
繰延税金負債	519,336	507,934
退職給付に係る負債	126,262	128,635
固定負債合計	1,083,595	893,369
負債合計	11,779,647	9,850,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	21,876,119	21,288,460
自己株式	△2,085,001	△2,085,008
株主資本合計	22,733,805	22,146,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,334,033	1,301,807
為替換算調整勘定	7,715,957	8,524,094
退職給付に係る調整累計額	14,296	13,804
その他の包括利益累計額合計	9,064,286	9,839,705
非支配株主持分	741,485	725,585
純資産合計	32,539,578	32,711,431
負債純資産合計	44,319,226	42,562,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	4,085,783	3,610,658
売上原価	3,133,584	2,860,378
売上総利益	952,198	750,279
販売費及び一般管理費	955,451	892,873
営業損失(△)	△3,253	△142,593
営業外収益		
受取利息	41,703	44,959
受取配当金	57,735	77,044
為替差益	-	33,140
その他	46,775	33,712
営業外収益合計	146,213	188,856
営業外費用		
支払利息	12,060	15,651
為替差損	18,771	-
手形売却損	2,606	5,616
減価償却費	21,047	42,739
その他	8,718	7,185
営業外費用合計	63,205	71,193
経常利益又は経常損失(△)	79,755	△24,930
特別利益		
固定資産売却益	464	929
貸倒引当金戻入額	8,240	-
特別利益合計	8,704	929
特別損失		
固定資産除却損	263	2
減損損失	-	27,749
投資不動産売却損	16,639	73,293
特別損失合計	16,902	101,045
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	71,557	△125,046
法人税等	94,759	93,084
四半期純損失(△)	△23,201	△218,131
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,387	△40,094
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	25,185	△178,036

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△23,201	△218,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,746	△32,226
為替換算調整勘定	△1,225,636	832,332
退職給付に係る調整額	46	△492
その他の包括利益合計	△1,222,843	799,613
四半期包括利益	△1,246,045	581,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,157,038	597,382
非支配株主に係る四半期包括利益	△89,006	△15,900

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	186,134千円	220,576千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,259,476	1,826,306	4,085,783	-	4,085,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	15,348	15,348	△15,348	-
計	2,259,476	1,841,655	4,101,131	△15,348	4,085,783
セグメント利益又は損 失(△)	277,883	△281,136	△3,253	-	△3,253

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,085,142	1,525,515	3,610,658	-	3,610,658
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	12,905	12,905	△12,905	-
計	2,085,142	1,538,420	3,623,563	△12,905	3,610,658
セグメント利益又は損 失(△)	212,463	△355,056	△142,593	-	△142,593

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。